

久居支部紹介

久居支部が活動を進めていくにあたって、まずは津人教そして久居支部とはどんな団体でどのようなことをめざした組織なのか、会員の方々に知ってもらうことが大切だと考えました。総会や人権担当者研修会等を通じて各構成組織・団体に周知し、各会員に活動そのものを理解してもらうことに努めています。その上で各会員が、身近でどのような差別が起きているのか学び、その事実をもとに、自分自身が家庭や地域、職場で差別を無くすためにどんなことができるか考えて、行動できるように成長することをめざして活動を進めています。

その一環として、2020年度は、次世代を担う支部会員を対象に次世代育成連続講座を実施し、「厳しい立場にある人の視点に立ち、その人たちが教育や啓発で元気になれることが人権教育の中核である」ことを学ぶ機会をつくってきました。そして、支部内の各校園の管理職には、人権に対する確かな考えの育成とそれを基盤とした学校経営を進めるための研修を実施しました。

また、支部内で人権に関わる問題が発生した場合、私たちができることを素早く行動に移し前向きに実行していくよう努めています。

これからも組織としてできる限りの意志の疎通しっかりと図るとともに相談の上活動をしていくとともに、津人教本部事務局・各支部と連携を密にして、支部会員とともにさらに充実した活動をめざして頑張ります。

【2020年度諸行事】

※本年度の研修会につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小し、研修対象者を限定した行事となっております。

- 5月 事務局会
- 6月 役員会
- 8月 ★久居支部会員研修 「共に生きる～北角まさえさん、ラマラカムさんの生き方に学ぶ～」
- 10月 ★四日市公害フィールドワーク
★三人教大会レポート学習会 「久居中学校の実践に学ぶ」
★公開授業振り返り研修会
「人権学習に伴う公開授業の振り返り～誠之小学校の取組から学ぶ～」
- 11月 小中学校管理職・久居支部役員・事務局員合同研修会
「人権教育を進める上での管理職の果たす役割について」
本部支部交流学習会
- 2月 ハンセン病学習会(開催中止)

★印の研修が
次世代育成連続講座です。



四日市公害研修会



フィールドワーク



管理職研修会